

ウアイヌコロ宣言

「ウアイヌコロ」とは、アイヌ語で「尊敬しあう」という意味です。

一、私たちアイヌ民族文化財団は、

私たちの使命であるアイヌ文化の振興、アイヌの伝統等に関する知識の普及・啓発などの活動を通じ、多様な価値観を共有し、アイヌ民族の誇りが尊重される共生社会の実現を目指します。

一、私たちアイヌ民族文化財団は、

アイヌ政策の「扇の要」である民族共生象徴空間『ウポポイ』を、アイヌ文化の復興・創造等の拠点として、また、将来に向けて先住民族の尊厳を尊重し、差別のない多様で豊かな文化を持つ活力ある社会を築いていくための象徴として適切に管理運営します。

そして

一、私たちアイヌ民族文化財団は、

個人や民族の尊厳を損なう差別や嫌がらせなどの「レイシャル・ハラスメント」を許しません！

※アイヌ民族に対する差別は「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律(アイヌ施策推進法)」の第4条「アイヌ民族に対する差別の禁止」でも禁止されています。

『レイシャル・ハラスメント』とは

民族や人種、国籍を理由に暴言、侮辱及び差別的言動を行い個人又は集団の尊厳を害することをいいます。マイクロアグレッション^(注)もレイシャル・ハラスメントの一部に含まれることがあります。

(注) マイクロアグレッションとは、マイノリティに対して、意識的か無意識的にかかわらず、敵意や侮辱を伝える些細でありふれた日常的な言動のこと(出典:金明秀2018『レイシャルハラスメントQ&A』解放出版社)。

参考 レイシャル・ハラスメントとなる可能性のある言動の例

- ① アイヌ民族であることを理由とした侮辱的、否定的、排除的、攻撃的な言動
- ② 近代化の過程において、差別をされ貧窮を余儀なくされたアイヌの人々が多数に上ったという歴史的事実の否定
- ③ アイヌの人々が日本列島北部周辺、とりわけ北海道に先住し、独自の言語、宗教や文化の独自性を有する先住民族であることの否定
- ④ アイヌにルーツを持つことについて、勝手に公表したり、問いただしたりすること